

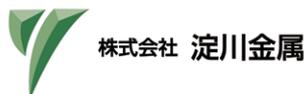
SDGsに取り組むお客さまを紹介します！

モノづくりは人づくり～全員が主体的に働く企業へ～



会社概要

会社名：株式会社 淀川金属
代表取締役：山岡 健一 氏
所在地：大阪府守口市南寺方東通5丁目8-8
設立：平成15年11月
従業員数：70名
事業内容：精密金属加工、樹脂加工、産業用合理化機械開発等
TEL：06-4250-1112
Webサイト：<http://www.yodokin.jp>



ベテランから若手へ モノづくりの技術を伝承

当社は精密金属加工、樹脂加工、産業用合理化機械開発などを中心に営業しています。創業当初から「High quality(品質), Speed(納期), Footwork(行動力)」を合言葉に、お客さまのあらゆるニーズに対応してきました。

“会社はみんなでつくるもの”という考えのもと、人材育成には特に力を入れています。ベテラン職人の持つ技術・ノウハウを伝承していくため、新規採用者は1年間のOJTで指導係のベテラン職人から技術をしっかり学びます。

次世代の職人を育てるため、若手採用を積極的に行っており、当社では20～30代の従業員が性差にとられず数多く活躍しています。

また、地域シルバー協会などと連携し、シルバー人材の活用も積極的に行っています。



あらゆる無駄を削減し、環境・従業員に還元！

モノづくり企業が環境のためにできることは、第一に省エネ化だと考えています。省エネ化はCO₂だけでなく、経費も削減できるため、省エネ化や省力化のための設備投資を積極的に行っています。

また、適切な生産管理を行っており、受注分のみ生産しています。余分な材料や在庫を抱える必要がないため、保管・管理に係る費用等の削減にもなります。

これらの取組みは、従業員の意識を変え、一人ひとりが無駄の削減や効率性を考えるようになりました。この結果、生産性が向上し、残業時間が減り、休暇取得も増えるなど従業員にとっても好循環となっています。



海外企業と連携！グローバルな視点でモノづくりを

当社は海外企業と関わりが強く、新型コロナウイルス感染症が収束すれば、海外企業との交流研修を定例化したいと検討しています。

海外企業との交流は製造技術だけでなく、業務に対する考え方などにも良い刺激を与えてくれるため、従業員にとっても良い経験となっています。

今後のSDGsの取組みとして、語学等の資格取得制度を設けるなど、従業員が積極的にビジネススキルを高め、より主体的にモノづくりに取組める環境を構築することも考えています。